



ハケ岳中央農業実践大学校

# ニュースレター

2024年12月号 No.24



師走の候、貴校ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。年の瀬を迎え、お忙しくされていることと存じます。

いよいよ冬本番を迎え、本校周辺の朝の気温は、連日氷点下となりました。

12月のニュースレターをお届けいたしますので、ご活用ください。

## Current ハケ岳の今 Weather

今期の農林体験学習を終えた11月に、木工ワークショップの指導員4名はクリスマスに向けて、素敵なトナカイ一家の制作に入りました。

12月に開催されたクリスマスマーケットでは、多くのお客様をお迎えし、マーケットまでの道のりを先導しました。



本年より、白樺林の復興を目指し、白樺の苗木を植樹する活動を進めてきました。この白樺林では、冬になるとヤドリギが目立つようになります。

ヤドリギとは、文字通り「木に宿る木」で、他の樹木の枝や幹に根を差し込み、水や栄養を得る寄生植物です。ヨーロッパではクリスマスに家の戸口などに枝を吊す風習があり、日本でも、万葉集に大伴家持がヤドリギを詠んだ歌が収められています。

昔から生命力の象徴として捉えられていましたが、宿られた木は栄養を取られ枯れてしまいます。

現在残っている白樺林を守るためにも、今後はヤドリギの除去を検討する必要があります。

